

第 58 回粘土科学討論会のお知らせ

■ **主 催**：日本粘土学会

■ **共催・協賛**：資源・素材学会，資源地質学会，ゼオライト学会，地盤工学会，日本化学会，日本火山学会，日本鉱物科学会，日本セラミックス協会，日本セラミックス協会資源・環境関連材料部会，日本第四紀学会，日本地学教育学会，日本地球化学会，日本地質学会，日本土壌肥料学会，日本熱測定学会，日本ペドロロジー学会，農業農村工学会，日本薄片研磨片技術研究会

後 援：復興庁福島復興局，環境省福島環境再生事務所，福島県(予定)

■ **期 間**：平成 26 年 9 月 24 日(水)～27 日(土)

■ **会 場**：福島市 A・O・Z (アオウゼ) (MAX ふくしま 4 階)
福島県福島市曾根田町 1 番 18 号 MAX ふくしま

■ **日 程**

| | 9 時 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
|-------------|-----|--------|------|----|--------|----------|------|----|----|----|------|
| 9 月 24 日(水) | | | | 受付 | | 企業向けセミナー | | | ① | | |
| 9 月 25 日(木) | | 受付 | 口頭発表 | ② | | シンポジウム | | | 移動 | | 懇親会 |
| 9 月 26 日(金) | | 口頭発表 | 総会 | ③④ | ポスター発表 | | 口頭発表 | | ⑤⑥ | | 市民講座 |
| | | ポスター掲示 | | | | | | | | | |
| 9 月 27 日(土) | | 見学会 | | | | | | | | | |

① 平成 26 年度常務委員会、② 平成 26 年度評議員会、③ 平成 27 年度評議員会、
④ 平成 27 年度常務委員会、⑤ 「粘土科学」編集委員会、⑥ 「Clay Science」編集委員会

■ **受付・参加登録**

参加登録料は既にご送金いただいております。学会当日に受付で、要旨集・名札などの一式をお受け取り下さい。参加登録料をご送金されていない方は、学会当日に受付でお支払い下さい。

受付場所：福島市 A・O・Z (アオウゼ) 4 階 大活動室前

9 月 24 日(水) 12:00～，9 月 25 日(木) 9:15～，9 月 26 日(金) 9:15～

参加登録料(講演要旨集代込)：会員(共催学協会会員を含む) 6,000 円，学生会員(共催学協会学生会員を含む) 4,000 円，非会員 15,000 円。企業向けセミナーのみ参加の場合は，会員 3,000 円，非会員 5,000 円。(企業向けセミナーのみ参加の場合、粘土科学討論会講演要旨集代は含まれておりません。)

討論会当日にお支払いの場合，各 2,000 円の割増になります。

■ **会場案内**

福島市 A・O・Z (アオウゼ) (MAX ふくしま 4 階)

| | | |
|-----------------------------------------------------|-------|----------|
| 受付：9 月 24 日(水) 12:00～，9 月 25 日(木)・9 月 26 日(金) 9:15～ | ----- | 大活動室前 |
| 一般講演 | | |
| 口頭発表 A 会場 | ----- | 多目的ホール |
| 口頭発表 B 会場 | ----- | 大活動室 1・2 |
| ポスター発表 C 会場 | ----- | 交流広場 |
| シンポジウム：9 月 25 日(木) 13:20～17:20 A 会場 | ----- | 多目的ホール |
| 総会：9 月 26 日(金) 11:00～12:00 A 会場 | ----- | 多目的ホール |
| 休憩室：D 会場 (但し 9 月 25 日(木) 12:00～13:00 を除く) | ----- | 大活動室 3 |
| E 会場 (9 月 26 日(金) のみ) | ----- | 小活動室 1・2 |
| 事務局および実行委員会本部 | ----- | 大活動室前会議室 |

| | | |
|---------------------------------------------------|-------|--------|
| 平成 26 年度第 4 回常務委員会：9 月 24 日(水) 16:30～18:30 A 会場 | ----- | 多目的ホール |
| 平成 26 年度第 4 回評議員会：9 月 25 日(木) 12:00～13:00 D 会場 | ----- | 大活動室 3 |
| 平成 27 年度第 1 回評議員会：9 月 26 日(金) 12:00～ D 会場 | ----- | 大活動室 3 |
| 平成 27 年度第 1 回常務委員会：9 月 26 日(金) 評議員会終了後～13:00 D 会場 | --- | 大活動室 3 |
| 編集委員会：9 月 26 日(金) 17:00～18:00 D 会場 | ----- | 大活動室 3 |

■ シンポジウム 福島市 A・O・Z (アオウゼ) 多目的ホール (A 会場)

日 時：9 月 25 日(木) 13:20～17:20

テーマ：放射能汚染と今後に向けて

座 長：八田珠郎 (国際農研)・佐藤努 (北大院工)

- S1 除染研究に対する粘土からの取り組み –背景と課題– (兼会長講演) (13:20～13:40)
○山田裕久 (物材機構)
- S2 農業再生に関するこれまでの取り組み (13:40～14:00)
○吉岡邦雄 (元福島県農業総合センター生産環境部)
- S3 被災住民の理解への取り組み (14:00～14:20)
○万福裕造 (国際農研)
- S4 放射性 Cs を吸着している粘土鉱物は何か –電子顕微鏡による探索– (14:20～14:40)
○小暮敏博・向井広樹・甕聡子 (東大院理)

休 憩：(14:40～15:00)

- S5 粘土鉱物へのセシウム吸脱着機構解明
–福島原発事故を通じて新しく分かったことと今後の課題– (15:20～15:40)
○矢板毅・鈴木伸一・小林徹・池田隆司・松村大樹・町田昌彦・奥村雅彦 (原子力機構)
- S6 各種粘土鉱物の Cs の収着・脱離挙動 (15:40～16:00)
○横山信吾・中田弘太郎 (電中研)・鈴木伸一 (原子力機構)
- S7 放射性 Cs の土壌粒度別分布傾向と分級による減容化への取り組み (16:00～16:20)
○伊藤健一 (宮崎大)
- S8 熔融技術による土壌等からの Cs 分離 (16:20～16:40)
○阿部清一 (元国立環境研 客員研究員)・川本克也 (岡山大)・倉持秀敏・大迫政浩 (国立環境研)
- 総合討論 (16:40～17:20)

■ 関連行事

A. 企業向けセミナー

- 開催日時：9 月 24 日(水) 13:00～16:00
 - 会場：福島市 A・O・Z (アオウゼ) 多目的ホール
 - テーマ：「除染実務者のための粘土の基礎知識と汚染土壌の処理・処分」
司 会：佐藤努 (北大院工)
- 1) 放射性物質に汚染された除去土壌等への対処に係る現状と課題
～大量の除去土壌にどのように対処していくべきか?～
○大迫政浩 (国立環境研)
 - 2) 放射性物質除染と廃棄物減容化における粘土鉱物の役割
○八田珠郎 (国際農研)
 - 3) 2011.3.11 から 3 年半 …福島は今…
○三輪晴文 ((株)熊谷組)

B. 公開市民講座

- 開催日時：9 月 26 日(金) 18:00～19:30
 - 会場：福島市 A・O・Z (アオウゼ) 多目的ホール
 - テーマ：「粘土とセシウム」
司 会：万福裕造 (国際農研)・横山信吾 (電中研)
- 1)開会挨拶 ○菅野典雄 (飯舘村村長) (18:00～18:05)
 - 2)取組みの現状 ○福島伸一郎 (復興庁福島復興局次長) (18:05～18:20)

| | | |
|----------|---------------|---------------|
| 3)粘土への吸着 | ○横山信吾 (電中研) | (18:20~18:30) |
| 4)ため池 | ○鈴木正哉 (産総研) | (18:30~18:40) |
| 5)パッシブ除染 | ○佐藤 努 (北大院工) | (18:40~18:50) |
| 6)焼却 | ○八田珠郎 (国際農研) | (18:50~19:00) |
| 7)今後に向けて | ○山田裕久 (物材機構) | (19:00~19:10) |
| 8)閉会挨拶 | ○古川道郎 (川俣町町長) | (19:10~19:15) |

■ 懇親会

日 時：平成 26 年 9 月 25 日 (木) 18 時から
 会 場：福島ビューホテル (福島市太田町 13-73 Tel:024-531-1111) (討論会会場から徒歩 15 分です)
 会 費：(前納) 一般 7,000 円, 学生 4,000 円 / (当日) 一般 9,000 円, 学生 6,000 円

■ 総 会

日 時：平成 26 年 9 月 26 日 (金) 11 時から
 会 場：A 会場 (多目的ホール)

■ 見学会

日 時：平成 26 年 9 月 27 日 (土) 8 時~16 時 30 分頃 (雨天決行)
 見 学 先：福島県浪江町, 川俣町, 飯舘村周辺
 見学内容：放射性物質に汚染された地域及び除染現場等
 集合場所と時間：見学会参加者は、福島駅西口バスターミナル(観光・貸切バス駐車場)に午前 8 時までにお集まりください。見学終了後、福島駅西口バスターミナルに 16 時 30 分頃到着予定です。
 注意事項：事前にお送り頂いた証明書を見学会当日必ずお持ちください。空間線量 2.5 μ Sv/h を超える地域を通過する可能性がありますので、ご理解の程宜しくお願いします。
 会 費：4,000 円 (バス代 3,500 円, 昼食代 500 円)

■ 発表者へのお願い

1. 一般講演 口頭発表 (提案型セッションも含む)
 口頭発表はすべて液晶プロジェクターを用いて行います。OHP の準備は行いませんのでご了承ください。実行委員会では万が一に備えて PC を準備いたしますが、発表者はご自身で PC をご持参ください。また、万が一に備えて、発表ファイルを USB メモリなどに保存して別途ご持参ください。PC のプロジェクターへの接続は、発表者控え席にて発表者自身で行っていただきます。事前に PC の設定(スリープ機能, 省エネ機能, スクリーンセーバーなど発表時間のロスにつながるような機能の解除)を確認し、スムーズな進行にご協力ください。発表時間は 15 分 (講演 8 分・質疑 7 分) です。また提案型セッション講演者は、通常の口頭発表と同じ形式で発表し、全発表終了後の総合討論にご参加ください。
2. 一般講演 ポスター発表
 ポスター会場にパネル (サイズ縦 180cm×横 120cm) を設置します。展示場に講演番号を標記いたしますので、9 月 26 日(金)の 10 時~12 時の間に、ご自分の講演番号の下にポスターを掲示してください。ポスター掲示用のテープは会場で準備します。ポスター発表のコアタイムは講演番号奇数:13:15~13:45, 講演番号偶数:13:45~14:15 です。発表者はこの時間帯にはポスターの前で説明をお願いします。なお、ポスターは発表終了後 17 時まで撤去してください。
3. 発表取り下げ
 事情により発表を取り下げる場合は早急に下記の間合わせ先までご連絡ください。

■ 問合せ先

〒305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1 中央第 7
 (独)産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 鈴木 正哉
 Tel: 029-861-2475 Fax: 029-861-3717 メールアドレス: masaya-suzuki@aist.go.jp

■ 第 58 回粘土科学討論会実行委員会

(独)産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 鈴木正哉 (委員長)
 (独)国際農林水産業研究センター 万福裕造 (副委員長)

■ 一般講演プログラム

9月25日(木)

口頭発表 A会場 (多目的ホール)

9:45~10:30

座長：蛭名武雄 (産総研)

コメンテーター：石井亮 (産総研)・藤井和子(物材機構), ベル：中村孝志 (産総研)

- A1 モンモリロナイトを用いたプロピレン重合触媒の形態制御検討
○寒河江竹弘・厚見尚志・内野英史・村田昌英・田谷野孝夫 (日本ポリケム(株))・佐藤努 (北大院工)
- A2 繊維状シリカ表面におけるヘクトライト様層状ケイ酸塩の結晶成長
○清水慶・鈴木飛鳥・岡田友彦・三島彰司 (信州大工)
- A3 非ハロゲン難燃ポリアミドナノコンポジットの開発
○大山翔一・田村堅志 (物材機構・東邦大院)・北澤孝史・山岸皓彦 (東邦大院)

10:30~11:15

座長：田村堅志 (物材機構)

コメンテーター：高木慎介 (首都大院)・長瀬多加子 (産総研), ベル：平林恵理 (産総研)

- A4 Synthesis of surfactant-modified montmorillonites and their evaluations for removal of perchlorate
○Wuhui Luo・Keiko Sasaki・Tsuyoshi Hirajima (九大工)
- A5 銅ドーパ酸化チタンゾル/粘土複合体による有害有機物分解挙動
○亀島欣一・邢劍南・西本俊介・三宅通博 (岡山大院)
- A6 有機化粘土/ポリマーコンポジットコーティングの伝統的漆器保護層としての検討
○蛭名武雄・外門恵美子・林拓道・石井亮・和久井喜人・中村考志 (産総研コンパクト化学)・松川泰勝・佐浦みどり ((有)東北工藝製作所)

11:15~12:00

座長：會澤純雄 (岩手大院工)

コメンテーター：岡田友彦 (信州大)・前田雅喜 (産総研), ベル：黒田義之(早大高等研) 田中俊行 (鳥取県産業技セ)

- A7 アルコール溶媒中における層状複水酸化物への薬剤の取り込み
○竹村芳乃香・會澤純雄・平原英俊 (岩手大院工)
- A8 還元グラフェン-粘土複合膜の調製とその導電性および電磁波遮蔽性の評価
○中村考志・蛭名武雄・南條弘 (産総研コンパクト化学)・長谷川雅考・山田貴壽・石原正統 (産総研ナノチューブ応用)・堀部雅弘・飴谷充隆・加藤悠人 (産総研計測標準)
- A9 ビフェニレン架橋型層状化合物を用いたトルエンガス検出の試み
○石井亮・長縄竜一・西岡将輝・花岡隆昌 (産総研)

9月25日(木)

口頭発表 B会場 (大活動室1・2)

9:45~10:30

座長：上原元樹(鉄道総研)

コメンテーター：渡辺雄二郎 (金沢工大)・後内貴胤 (昭和 KDE(株)), ベル：佐久間博(物材機構)

- B1 Liquid-Phase Deposition 法を用いた NH₄ 型 γ -リン酸ジルコニウムの合成
○小見山肇・小原岳・仲田篤史 (早大先進理工)・田原聖一 (早大理工総研)・井戸田直和 (早大材研)・菅原義之 (早大先進理工・早大材研)
- B2 鉄置換 Na-P1 型ゼオライトの合成と特性評価
○久門麻実・Zaenal Abidin・松枝直人 (愛媛大院農)

B3 層状ケイ酸塩を出発物質とした Ti 含有メソポーラスシリカの合成

○齋藤友貴 (早大先進理工)・長田師門 (早大先進理工・早大材研)・新井貴子 (早大先進理工)・木村辰雄 (産総研)・黒田一幸 (早大先進理工・早大材研)

10:30~11:15

座長：太田俊一 (トピー工業(株))

コメンテーター：山田裕久(物材機構)・日比野俊行 (産総研), ベル：三好陽子 (産総研)

B4 ケイ素含有ハイドロタルサイト様化合物の合成と特性評価

○金井秀之・手束聡子・坂本尚史 (千葉科学大危機管理)

B5 サポナイト様層状ケイ酸塩と球状シリカ粒子との複合化

○末吉舞・鈴木飛鳥・岡田友彦・三島彰司 (信州大工)

B6 急速混合法による高分散性層状複水酸化物の合成

○篠原五月・會澤純雄・平原英俊 (岩手大院工)

11:15~12:00

座長：横山信吾 (電中研)

コメンテーター：志々目正高 (ボルクレイジヤパン(株))・久保博 (立花マテリアル(株))

ベル：諸留章二 (クニミネ工業(株))

B7 小角散乱によるシリカコロイドの集合状態の解析

○月村勝宏 (産総研)

B8 モンモリロナイトの粒子径と懸濁液の粘度

○鈴木啓三・佐藤努、米田哲朗 (北大院工)

B9 ベントナイトのメチレンブルー吸着量試験方法の標準化に関する研究

○三好陽子・堀内悠・高木哲一・月村勝宏 (産総研)

9月26日(金)

口頭発表 A会場 (多目的ホール)

9:30~10:15

座長：梅村泰史 (防衛大)

コメンテーター：大川政志 (沼津高専)・犬飼恵一 (産総研), ベル：敷中一洋 (農工大院工)

A10 粘土鉱物の HPLC カラム充填剤への応用についての検討

熊崎愛作・清水慶・岡田友彦 (信州大工)・中山駿佑・北澤孝史 (東邦大理)・佐藤久子 (愛媛大院理工)・○山岸皓彦 (東邦大理)

A11 モンモリロナイトを散乱体として用いたランダムレーザー

○里見浩一郎 (山口大院医)・杉原寛之 (山口大院理工)・鈴木康孝・川俣純 (山口大院医)

A12 粘土鉱物上における色素の吸着挙動～シアニン分子構造の効果～

○佐藤成美 (首都大院都市環境)・藤村卓也 (首都大院都市環境・JSPS/DC1)・嶋田哲也・高木慎介 (首都大院都市環境・首都大人工光合成研究セ)

10:15~11:00

座長：佐藤久子 (愛媛大理工)

コメンテーター：川俣純 (山口大院医)・高木慎介 (首都大院), ベル：鈴木康孝 (山口大院医)

A13 層状酸化物ナノシート液晶のマクロ組織化

○中戸晃之・南野佳宏・毛利恵美子 (九工大院工)

A14 イモゴライト水分散液のエレクトロレオロジー効果

○敷中一洋 (農工大院工)・木村浩 (岐阜大工)

A15 抗がん剤/層状複水酸化物ナノスフィアの合成とその細胞毒性

○會澤純雄・菊池亮太・竹村芳乃香・平原英俊 (岩手大院工)

14:30~15:30

座長：亀島欣一（岡山大院）

コメンテーター：中戸晃之（九工大院）・會澤純雄（岩手大院工），ベル：田中俊行（鳥取県産業セ）

- A16 粘土層間に取り込まれた有機化合物の有機溶媒の添加による発光色の制御
○富永亮（山口大院医）・持田修平（山口大院理工）・中村亜衣（山口大理）・鈴木康孝・川俣純（山口大院医・山口大理）
- A17 合成サポナイトに吸着した陽イオン性イリジウム錯体間の光エネルギー集約
○佐藤久子（愛媛大院理工）・田村堅志（物材機構）・山岸皓彦（東邦大理）
- A18 粘土鉱物-カプセル分子-ポルフィリン複合体における光エネルギー移動
○高木慎介（首都大院都市環境・首都大人工光合成研究セ）・石田洋平（北大院工）・嶋田哲也（首都大院都市環境・首都大人工光合成研究セ）、V. Ramamurthy（米マイアミ大）
- A19 無機・有機複合体における繊維状粘土に取り込まれたランタニド錯体の発光特性
○海崎純男（大阪大産学連携本部）・城谷大（函館工高専）・戸屋圭子・加藤由美子・岩松雅子・牧幹子（大阪大産学連携本部）・佐藤久子（愛媛大院理工）

9月26日(金)

口頭発表 B会場（大活動室1・2）

9:30~10:15

座長：伊藤健一（宮崎大）

コメンテーター：八田珠郎・万福裕造（国際農研），ベル：向井広樹（東大院理）

- B10 土壌のpH緩衝が重金属類の不溶化に及ぼす影響
○野澤笑子（北大院工）・中村美海子（北大工）・大竹翼・佐藤努（北大院工）
- B11 埋込客土工法及び上乘せ客土工法による放射性セシウム汚染土壌の地下埋設
○丸茂克美（富山大理工）・山中潤一（応用地質(株)）・廣上清一（富山大学放射性同位元素）・土屋秀二・高瀬尚人・山田優子（応用地質(株)）
- B12 真空溶融塩処理による粘土鉱物からのCs脱離挙動：
NaCl/CaCl₂ 溶融塩と反応させたバーミキュライトの昇温脱離ガス分析
○平尾法恵・下山巖・馬場祐治・和泉寿範・岡本芳浩・矢板毅・鈴木伸一（原子力機構）

10:15~11:00

座長：地下まゆみ（大阪大谷大）

コメンテーター：月村勝宏（産総研）・小暮敏博（東大院理），ベル：三好陽子（産総研）

- B13 火山灰土壌のセシウムおよびヨウ素吸着に及ぼす腐植酸の影響
○河野元治（鹿児島大院理工）・高岩みか（鹿児島大理）
- B14 【招待講演】福島汚染土壌におけるセシウム吸着箇所の探索
○向井広樹・小暮敏博（東大院理）
- B15 セシウム吸着粘土鉱物のX線分析のデータ解釈における留意点
Vallerie Samson（物材機構）・江場宏美（物材機構・東京都市大）・○桜井健次・山田裕久（物材機構）

14:30~15:30

座長：北澤英明（物材機構）

コメンテーター：佐藤努（北大院工），横山信吾（電中研），ベル：平尾法恵（原子力機構）

- B16 放射性セシウム汚染土壌の分級分析による減容化と農業用堰の受動的処理効果の検討
○伊藤健一（宮崎大国際連携セ）・伊原昌史・松田達郎（宮崎大工）・鈴木正哉（産総研）・八田珠郎（国際農研）・山田裕久（物材機構）
- B17 津波被災水田における放射性セシウムの垂直分布測定事例
○南條正巳（東北大院農）・武田晃（(公財)環境科学技術研）・日尾彰宏・伊東久美子・菅野均志・高橋正（東北大院農）

B18 粘土鉱物の摩擦係数と層間結合エネルギーの関係

○佐久間博 (物材機構)・河合研志 (東大)・片山郁夫 (広島大)・末原茂・田村堅志・山田裕久 (物材機構)

B19 分子動力学計算によるモンモリロナイト表面上の Cs イオンの拡散挙動解析

○小林春菜 (北大院工)・Aric Newton・渡辺直子・小崎完 (北大院工研)

9月26日(金) 15:30~17:00

提案型セッション A会場(多目的ホール)

テーマ：粘土科学若手の会

提案者：鈴木康孝 (山口大院医)・黒田義之 (早大高等研)・田中俊行 (鳥取県産業技セ)・三好陽子 (産総研)

座長・ベル：鈴木康孝・三好陽子・黒田義之・田中俊行

コメンテーター：黒田一幸 (早大先進理工)・河野元治 (鹿児島大院理工)

A20 【招待講演】沖縄トラフ伊平屋北海域の海底温泉の海底下に産する粘土鉱物の研究

○三好陽子 (産総研)・石橋純一郎・上原誠一郎 (九大院理)

A21 【招待講演】高分解能透過電子顕微鏡による熱水変質に伴う蛇紋石-緑泥石混合層の観察

○井上紗綾子・小暮敏博 (東大院理)

A22 インコヒーレントな光散乱が少ない粘土-有機物ハイブリッドの作製

○鈴木康孝 (山口大院医)

A23 【招待講演】共沈法による層状複水酸化物の合成における三座配位子の影響

○黒田義之 (東大工・早大高等研)・宮本唯未・日比野光宏・山口和也・水野哲孝 (東大工)

A24 ハイドロタルサイトの組成分析に活用できる赤外吸収スペクトルのピーク分離法

○田中俊行・玉井博康 (鳥取県産業技セ)・亀島欣一・西本俊介・三宅通博 (岡山大院)

9月26日(金) 15:30~17:00

提案型セッション B会場(大活動室1・2)

テーマ：地質フィールドにおける粘土と鉱物

座長：宮脇律郎 (国立科博)

コメンテーター：篠原也寸志 (安衛研)・中川昌治 (高知大), ベル：平林恵理 (産総研)

B20 ガーナ共和国における水酸化リン酸カリウムアンモニウムアルミニウム鉄二水和鉱物

○八田珠郎 (国際農研)・坂上潤一 (鹿児島大)・根本清子・辻本泰弘 (国際農研)・桂圭佑 (京大)・小田正人 (国際農研)・清川昌一 (九大)・伊藤孝 (茨城大)・伊藤健一 (宮崎大)・小室光世 (筑波大)・宮脇律郎 (国立科博)・Yahaya INUSAH・Wilson DODBE・Mathias FOSU・Stephen K. NUTSUGAH (サバンナ農業研究所 (SARI))

B21 愛知県振草セリサイト鉱床形成に伴う熱水変質作用 (続報)

○沢井長雄 (山口大理)・森下祥幸 (東興ジオテック(株))・三崎敦司 (三信鉱工(株))

B22 【招待講演】低温蛇紋岩化作用に伴う水素生成 - 付随合金鉱物の役割 -

○福原直基・佐藤努・大竹翼 (北大院工)

B23 【招待講演】有馬-高槻構造線から採取された断層粘土の K-Ar 年代測定

○山崎誠子 (産総研)・H.Zwingmann (CSIRO)・丹羽正和 (原子力機構)・田上高広 (京都大学)

■ **ポスター発表**

9月26日(金) 13:00~14:30

ポスター発表 C会場(交流広場)

P1 四国の付加体に産するカリオピライトとグリーンナライト

○中川昌治 (高知大理)・福岡正人 (広島大総合科学)・寛健太郎・垣内 豪・玉城優樹・谷口貴章 (高知大理)

- P2 名張はんれい岩体の風化過程で生成する針鉄鉱と赤鉄鉱の産状
○奥村滋
- P3 スメクタイトの生成と土砂災害の関係
○地下 まゆみ (大阪大谷大)
- P4 福島県花崗岩中黒雲母の風化状態
○倉又千咲・菊池 亮佑・甕聡子・小暮 敏博 (東大院理)
- P5 福島県に分布するベントナイト鉱床の資源評価
堀内悠 (おおいた姫島ジオパーク推進協議会)・高木哲一・○三好陽子・須藤定久・昆慶明 (産総研)・雨宮清 ((株)安藤・間)
- P6 Li 電気石仮晶を構成する雲母及び緑泥石族鉱物
○白勢洋平, 上原誠一郎 (九大理)
- P7 インドネシア産軽石のゼオライト転換及び陽イオン交換特性
○松井啓展・天知千晶・Zaenal Abidin・松枝直人 (愛媛大学農学部)
- P8 アンモニウム型モンモリロナイトの層間イオンの挙動と膨張挙動
○齋藤彬人 (北大工)・佐久間博 (物材機構)・小田治恵・本田明 (原子力機構)・佐藤努 (北大工)
- P9 不飽和条件における圧縮モンモリロナイトの膨潤挙動の測定
○諸留章二 (クミネ工業(株))
- P10 小角散乱法によるスメクタイトのコンシステンシー限界時の粒子間距離/配向
○齋藤康明・大河原正文・山川祐美恵 (岩手大)・曾我健一 (ケンブリッジ大)・田中政典 (港湾技研)、小澤一喜 (鹿島建設技研)・三田地利之 (日本大学)
- P11 スメクタイト中に存在する水素イオンの各種アルカリイオンとの交換放出について
○長井雄希・佐藤悌治・黒崎英昭 (黒崎白土工業(株))
- P12 水溶液中尿素のトートメリズムとスメクタイト系粘土の膨潤への影響について
○佐々木健・星野正輝・見波はるか・木村瑠璃子・佐藤悌治 (黒崎白土工業(株))
- P13 ジオポリマー硬化体の配合・作製法と諸性質
○上原元樹 (鉄道総研)・南浩輔・松林卓・梶田秀幸 (前田建設工業(株))
- P14 NLDH のセメント水和物との反応
○上間綾乃・荒畑利一・水野清 ((株)JRSE)・上原元樹 (鉄道総研)・山崎淳司 (早大)
- P15 土壌中の粘土画分に着目した効率的分級による汚染土壌の減容化
○佐藤敦政 (アース(株))・豊原治彦 (京都大院農学研究科)・面政也 (東京産業(株))
- P16 TOF-SIMS 等を用いた粘土鉱物への Cs 吸着挙動 II
○北澤英明 (物材機構)・新海尋・田巻明 (東京電気大工)・藤田大介 (物材機構)・小暮敏博 (東大院理)・山田裕久 (物材機構)
- P17 放射光電子分光によるパーミキュライトに吸着したCsの化学結合状態解析
○寺岡有殿・岩井優太郎 (原子力機構・兵庫県立大院)・岡田隆太 (原子力機構・筑波大院) 吉越章隆 (原子力機構)
- P18 ため池底質の分析用試料作製
○平林恵理・大和田朗・佐藤卓見・鈴木正哉 (産総研)
- P19 ため池底質における Cs の分布状態について
○鈴木正哉・万福和子・星野谷亜衣・森本和也・平林恵理・大和田朗・佐藤卓見 (産総研)・横山信吾 (電中研)・伊藤健一 (宮崎大)・八田珠郎・万福裕造 (国際農研)・北澤英明・末原茂・山田裕久 (物材機構)
- P20 イモゴライトの NMR スペクトルに与える Ge 置換の影響
野秋拓也・○杉澤宏樹・大川政志 (沼津高専)

- P21 イモゴライトを用いたシスチンの酸化
榑原範久・○大川政志・後藤孝信（沼津高専）
- P22 Ge 置換イモゴライトの合成に与える熟成の影響
○吉川萌・松本翔・榑山 一規・大川政志（沼津高専）
- P23 非晶質イモゴライトの生成条件
万福和子・星野谷亜衣・森本和也・○鈴木正哉（産総研）
- P24 低結晶性粘土と非晶質アルミニウムケイ酸塩複合体の実用化に関する研究—質感改善の検討—
○前田雅喜・犬飼恵一・鈴木正哉（産総研）
- P25 湿度調整した湿潤空気による熱重量分析を用いた水蒸気吸着・脱着速度測定の見直し
○犬飼恵一・前田雅喜・鈴木正哉（産総研）
- P26 非晶質アルミニウムケイ酸塩複合体の塩担持効果による水蒸気吸着特性
星野谷亜衣・万福和子・森本和也・○鈴木正哉・平林恵理・大和田朗・佐藤卓見・犬飼恵一・前田雅喜（産総研）
- P27 イモゴライト/セルロース複合体の合成と評価
○松本拓郎・河野安理沙・Zaenal Abidin・松枝直人（愛媛大院農）
- P28 肥料成分を制御したゼオライト/アパタイト複合体の作製と徐放性能の評価
○川村朱音・壘達彦・加納栞（金沢工大）・山田裕久（物材機構）・小松優（金沢工大）・植野治（(株)的）・青木健二（奥越部品(株)）・渡辺雄二郎（金沢工大）
- P29 層状複水酸化物—ゼオライト複合吸着剤
○日比野俊行（産総研）
- P30 層間に様々なイオンを取り込んだ層状水酸化銅の単結晶育成
○藤田渉（名古屋市大院）
- P31 天然モルデナイト—ポリサルホン中空糸多孔体の特性
○長瀬多加子（産総研）・亀山紘之（新東北化学工業(株)）・阿部千枝・清住嘉道・佐藤剛一（産総研）
- P32 球状メソポーラスシリカ粒子からの層状ケイ酸塩ナノシートの集積体の作製
○大庭悠輝・氏家裕人・下嶋敦（早大理工）・黒田一幸（早大理工・早大材料研）
- P33 3成分系粘土薄膜の焦電電流発生とそのメカニズム
○梅村泰史・平原将也（防衛大）
- P34 サポナイト上におけるポルフィリン誘導体の吸着配向支配因子
○星野昭太（首都大院都市環境）・塚本孝政（首都大院都市環境・JSPS/DC2）・嶋田哲也・高木慎介（首都大院都市環境・首都大人工光合成研セ）
- P35 層状複水酸化物—無水マレイン酸変性ポリプロピレンナノコンポジットの開発
○田村堅志（物材機構）・大山翔一（物材機構・東邦大院）・井伊伸夫・永井千恵美（物材機構）
- P36 粘土を介した金属ナノ粒子—色素複合体の形成とその光学特性
○江口美陽（筑波大・科学技術振興機関さきがけ）・伊藤正恵・石橋孝章（筑波大）
- P37 層状シロキサン-イミダゾリン複合体の合成
○藤井和子・橋爪秀夫・下村周一・安藤寿浩（物材機構）
- P38 粘土鉱物上における色素の吸着挙動—シアニン分子構造の効果—
○佐藤成美（首都大院都市環境）・藤村卓也（首都大院都市環境・JSPS/DC1）・嶋田哲也・高木慎介（首都大院都市環境・首都大人工光合成研セ）
- P39 無機・有機複合体における繊維状粘土に取り込まれたランタニド錯体の発光特性
○海崎純男（大阪大産学連携本部）・城谷大（函館工高専）・戸屋圭子・加藤由美子・岩松雅子・牧幹子（大阪大産学連携本部）・佐藤久子（愛媛大院理工）

■ 開催場所

○ 討論会会場

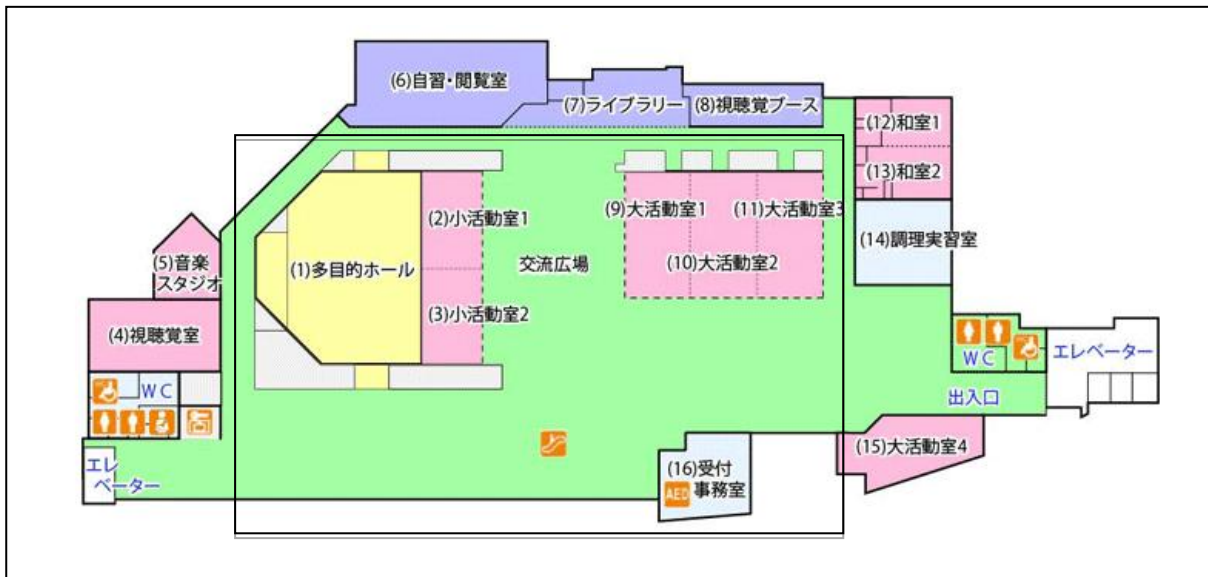
福島市 A・O・Z (アオウゼ) (MAX ふくしま 4階)
(福島県福島市曾根田町1番18号 MAX ふくしま)
福島駅東口から徒歩10分です。
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/site/aoz/>

○ 懇親会会場

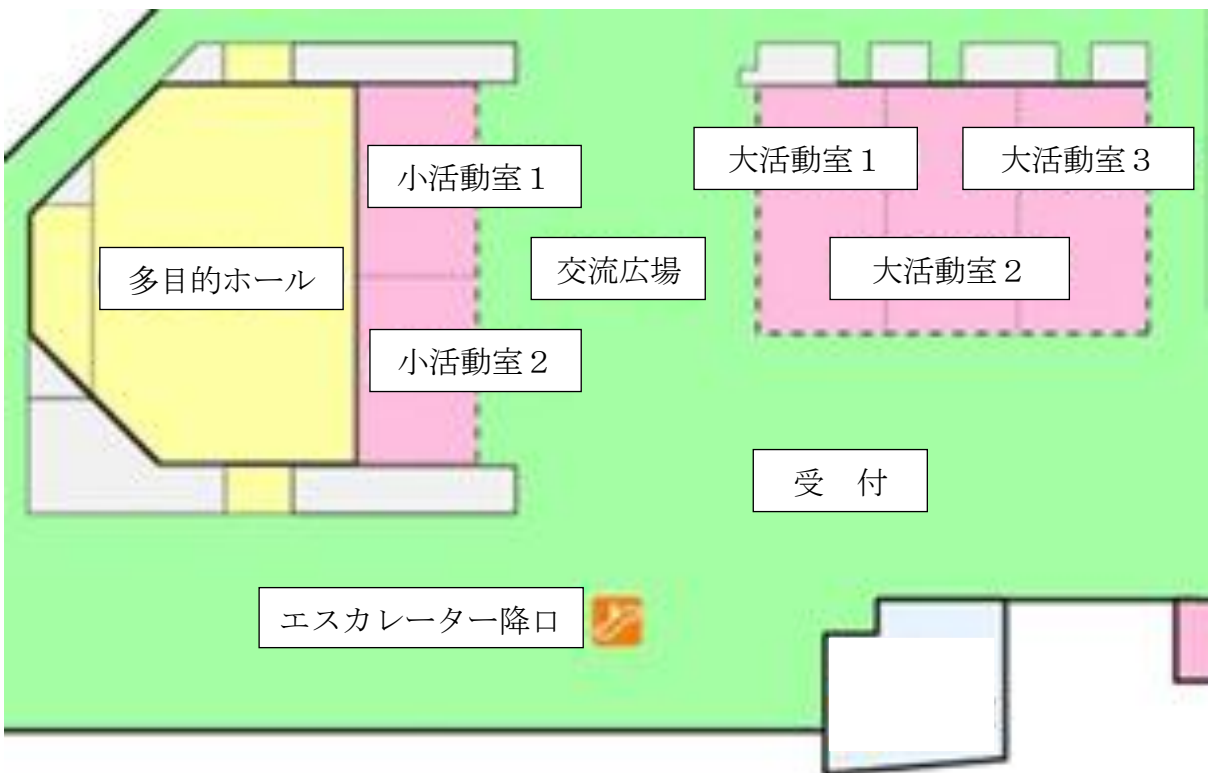
福島ビューホテル (福島市太田町13-73 Tel:024-531-1111)
福島駅西口から徒歩3分です。
<http://www.fukushima-viewhotel.jp/>



■ 討論会会場案内



AOZ (アオウゼ) (MAX ふくしま 4階)



討論会会場